第3章

この章でおこなうこと

Windows2000 を搭載したパソコンを使って、 無線 LAN ネットワークに接続するための設 定をおこないます。

Windows2000編

3.1	無線 LAN アダプタを使えるようにします			
	Step 1	無線 LAN アダプタを取り付ける前に	39 ページへ	
	Step 2	無線 LAN アダプタを取り付ける	43 ページへ	
	Step 3	無線 LAN アダプタのドライバを インストールする	44 ページへ	
	Step 4	無線 LAN アダプタが正常に動作しているか 確認する	47 ページへ	
3.2	ネットワークに接続するための準備をします			
	Step 5	ネットワークの設定をする	49 ページへ	
	Step 6	クライアントマネージャをインストールする	49 ページへ	
3.3	ネットワークへ接続します			
	Step 7	無線 LAN パソコン同士で通信する	52 ページへ	
	Step 8	通信をおこなう	53 ページへ	

Windows2000

作業の流れ

パソコンから無線 LAN のネットワークに接続する手順は、以下の通りです。

無線LANアダプタを 使えるようにします (39ページ~)

Step 1

パソコンのドライ ブ構成とUSBポー トが正常に動作し ているかを確認し ます。

Step 2

無線LANを使うパ ソコンに無線LAN アダプタを取り付 けます。

Step 3

パソコンに、無線LAN アダプタのドライバ をインストールしま

Step 4

無線LANアダプタが正 常に動作しているか 確認します。

ネットワークに 接続するための 準備をします (49ページ~)

Step 5

無線I ANを使うパ ソコンからネット ワークに接続する ための設定をしま す。

Step 6

無線LAN上の他の パソコンと通信を するためにクライ アントマネージャ をインストールし ます。

ネットワークへ 接続します (52ページ~)

Step 7

無線IAN上の他の パソコンと通信す るための設定をし ます。

Step 8

ネットワーク上の 他のパソコンと通 信をします。

AirStationを使用して通信 する場合は、AirStationの マニュアルを参照

3.1 無線 LAN アダプタを使えるようにします

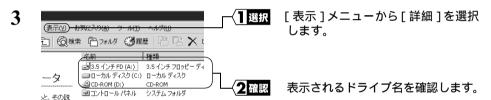
パソコンで無線 LAN のネットワークに接続するために、無線 LAN アダプタを取り付けます。

Step 1 無線 LAN アダプタを取り付ける前に

ドライブ構成の確認

無線 LAN アダプタを取り付けるパソコンのドライブ構成を、次の手順で確認してください。

- 1 パソコンの電源スイッチを ON にして、パソコンを起動します。 アドミニストレータ権限を持ったログイン名(administrator 等)でログインします。
- 2 デスクトップ画面の[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。



ここで表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、下の表にメ モしておいてください。

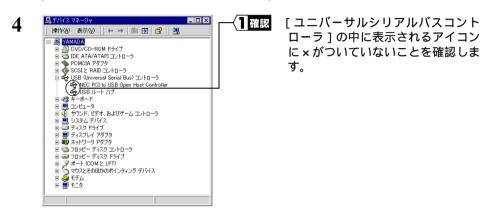
お使いのパソコンのドライブ構成は?

ドライブの種類	アイコン	ドライブ名 (例)
3.5 インチフロッピーディスク		(A:)
ハードディスク(ローカルディスク)		(C:)
CD-ROM		(D:)

USB ポートの確認

無線 LAN アダプタを取り付けるパソコンの USB ポートが正常に動作していることを、次の手順で確認してください。

- $\mathbf{2}$ [$\mathbf{N} \mathbf{F} \mathbf{D} \cdot \mathbf$
- $\mathbf{3}$ [$\mathbf{1}$] $\mathbf{3}$] [$\mathbf{1}$] $\mathbf{3}$] $\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] [$\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] [$\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] [$\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] [$\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] [$\mathbf{5}$] [$\mathbf{5}$] $\mathbf{5}$] [$\mathbf{5}$] [



丁子 表示されるユニバーサルシリアルバスコントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。

×がついていなければ、USB ポートは正常に動作しています。

USB ポートが正常に動作していない場合

×がついているときは、次の手順をおこなって、USB ポートの設定を変更してください。次の手順をおこなっても×が表示される場合は、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

- 1 ×がついているアイコンにカーソルをあわせ、右ボタンでクリックします。
- **2** 「有効] をクリックします。
- ⚠注意「ユニバーサルバスコントローラ」が表示されていないときは、BIOS で USB ポートが無効に設定されています。設定を変更し、有効にしてください。設定方法は、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

ブラウザの設定確認 (AirStation を使用する場合のみ)

AirStation をお使いの場合は、ブラウザの設定で、ダイヤルアップの設定とプロキシの設定を無効にしてください。

Internet Explorer 5.0 以降の場合を例に説明します。

- 1 「スタート] 「設定] 「コントロールパネル]を選択します。
- $\mathbf{2}$ 「インターネットオプション] アイコンをダブルクリックします。
- **3** 「接続] タブをクリックします。



[ダイヤルアップの設定]欄にプロバイダの情報がある場合は、その欄の下にある[ダイヤルしない]の前のをクリックして、マークをつけます。

「ローカルエリアネットワーク (LAN)」の設定欄にある [LAN の設 定] をクリックします。

5 どの項目がチェックされているかを確認します。

控えのために、下の を同じようにチェックしてください。

設定を自動的に検出する

プロキシサーバを使用する

自動設定のスクリプトを使用する

ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない

 $\mathbf{6}$ チェックされている項目をメモしたら、すべてのチェックをはずします。

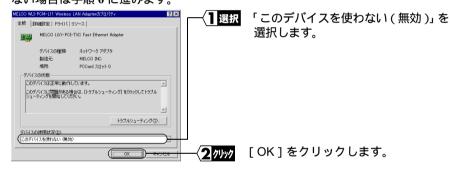
ネットワークアダプタの確認

ネットワーク機能の現在の設定を確認します。

- 1 「スタート] 「設定] 「コントロールパネル]を選択します。
- $\mathbf{2}$ [\mathbf{y}] \mathbf{z} [\mathbf{y}] \mathbf{z}

[ネットワークアダプタ]左の[+] マークをクリックします。クリック すると右の図のようになります。

5 [MELCO WLI-USB-L11 Wireless LAN Adapter] 以外の LAN ボードや LAN カードの名前がある場合は使えないようにします。
ない場合は手順6に進みます。



- **6** [デバイスマネージャ] [ネットワークアダプタ]の中に「AOL」で始まる名前がある場合は、手順5と同じやり方で使えないようにします。
- 7 [OK] をクリックして、「デバイスマネージャ」を閉じます。

▲注意 手順5、6でドライバを削除した場合は、パソコンを再起動してください。

Step 2 無線 LAN アダプタを取り付ける

無線 LAN アダプタは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しができます。

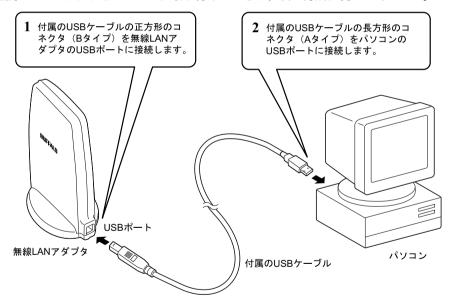
A注意 取り付け時の注意

- パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。
- 各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。
- 無線 LAN アダプタおよび付属の USB ケーブルのコネクタ部分には手を触れないでください。
- 無線LANアダプタをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。

無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。

パソコンへの取り付け

無線 LAN アダプタをパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

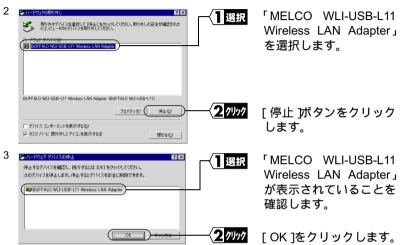


別売りの USB ケーブルを使用する場合は、ケーブル長が 5m 以内の USB ケーブル(USB 規格 Revision 1.1) を使用してください。

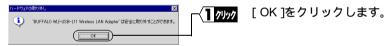
□▼■ 無線 LAN アダプタを取り外すときは

Windows2000 の動作中に無線 LAN アダプタを取り外すときは、以下の手順に従ってください。

- クライアントマネージャが起動している場合、無線 LAN アダプタの取り外しはできません。無線 LAN アダプタを取り外す場合は、クライアントマネージャを終了してからおこなってください。
- 1 タスクトレイにある「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」アイコンを、ダブルクリックします。



4 「'MELCO WLI-USB-L11 Wireless LAN Adapter' は安全に取り外すことができます。」の メッセージが表示されます。



5 無線 LAN アダプタを取り外します。

Step 3 無線 LAN アダプタのドライバをインストール する

▲注意 ドライバのインストールをおこなう前に、ドライブ構成の確認 (P39)をおこなってください。

また、パソコンの USB ポートが正しく動作していることを確認してください。 (P40)

「メモ」パソコンの電源が OFF になっている場合は電源を ON にして、アドミニストレータ権限を持ったログイン名 (Administrator 等)でログインします。

44 | WLI-USB-L11 ユーザーズマニュアル

1 無線 LAN アダプタが認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。



無線 LAN アダプタが「BUFFALO WLI-USB-L11」として認識されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。

[次へ]をクリックします。



「検索場所のオプション」を以下のよ うに選択します。

フロッピーディスクドライブ: チェックしません CD-ROM ドライブ: チェックしません 場所を指定: チェックします

「次へ]をクリックします。

- 4 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。
- ▲注意「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM に挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、[キャンセル]をクリックした後、[中止]をクリックしてください。画面が閉じます。

2 クリック



「製造元のファイルのコピー元」に、 (CD-ROM ドライブが D の場合) 「D:¥USBL11¥WIN2000」と入力しま す。

[OK]をクリックします。



「d:¥usbl11¥win2000¥netusb2k.inf」と 表示されていることを確認します。

「次へ] をクリックします。 2 クリック

7



FBUFFALO WLI-USB-L11 Wireless LAN Adapter」と表示されたら、 [はい]をクリックします。

「Windows で正しく動作することは保証されません。」と表示されますが、動作確 認は弊社でおこなっております。

そのまま、「はい」をクリックして、インストールを続行してください。

8



クリック [完了]をクリックします。

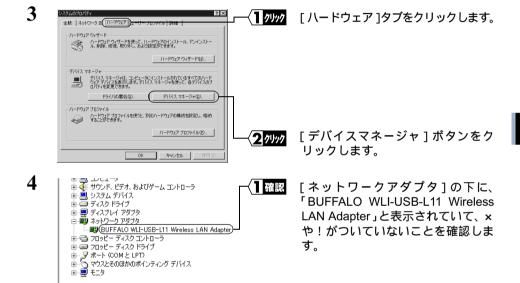
これで、無線 LAN アダプタのドライバのインストールは完了です。

続いて、次のステップへ進み、無線 LAN アダプタが正常に動作していることを確認し ます。

Step 4 無線LANアダプタが正常に動作しているか確認 する

無線 LAN アダプタのドライバのインストールが完了したら、以下の手順に従って、無線 LAN アダプタが正常にインストールされていることを確認します。

- $oldsymbol{1}$ [スタート] [設定] [コントロールパネル]を選択します。
- $\mathbf{2}$ [$\mathbf{2}$] $\mathbf{2}$] $\mathbf{2}$



「BUFFALO WLI-USB-L11 Wireless LAN Adapter」と表示されていて、×や!がついていなければ、無線 LAN アダプタは正常に動作しています。

×や!がついているときは、以下を参照してドライバを削除した後、再度インストールをおこなってください。

□メモ 無線 LAN アダプタのドライバを削除する場合は、以下の手順に従ってください。

- 1 [スタート] [設定] [コントロールパネル]を選択します。
- 2 [システム]アイコンをダブルクリックします。
- 3 [ハードウェア]タブをクリックします。
- 4 [デバイスマネージャ]をクリックします。
- 5 「ネットワークアダプタ1アイコンをダブルクリックします。
- 6 「BUFFALO WLI-USB-L11 Wireless LAN Adapter」を右クリックして、[削除]を選択します。

- 7「デバイス削除の確認」が表示されたら、「OK]をクリックします。
- 8 [スタート] [プログラム] [アクセサリ] [エクスプローラ]を選択して、エ クスプローラを起動します。
- 9「ツール] 「フォルダオプション] を選択します。
- 10 [表示]タブをクリックします。
- 11[すべてのファイルとフォルダを表示する]を選択して、[OK]をクリックします。
- 12 Windows2000 がインストールされたドライブの中の、WINNT¥INF フォルダの中にあ る OEM?.INF ファイル (OEM0.INF、OEM1.INF など「?」には数字が入ります)をダ ブルクリックして開き、「WLI-USB-L11」という文字が入っているファイルを探します。
- 13「WLI-USB-L11」という文字が OEM?.INF ファイルに入っていたら、このファイルと OEM?.PNF(「?」は同じ数字)が無線 LAN アダプタのドライバです。OEM?.INF ファ イルと OEM?.PNF ファイルを削除してください。

3.2 ネットワークに接続するための準備をします

Step 5 ネットワークの設定をする

無線 LAN アダプタが正常に動作していることを確認したら、ネットワークに接続するための設定をおこないます。設定方法は、Windows2000 に添付されているマニュアルまたはヘルプを参照してください。

AirStation を使用して通信をおこなう場合は、AirStation に添付されているマニュアルを参照してください。

Step 6 クライアントマネージャをインストールする

「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコン同士で通信したり、AirStation を使用して有線 LAN 上のパソコンと通信するためのツールです。 すべての無線 LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。

以下の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

- $oldsymbol{1}$ 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。
- ▲注意「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM に挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、手順4に進んでください。

2 71117

2 「スタート] - 「ファイル名を指定して実行]を選択します。



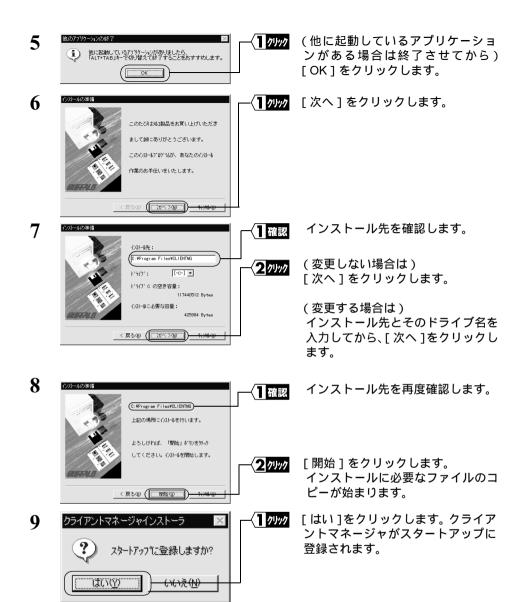
(CD-ROM ドライブが D ドライブの 場合)「D:¥WLEASY.EXE」と入力し ます。

[OK]をクリックします。

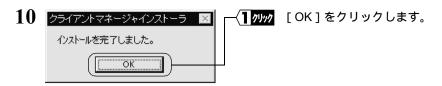
「クライアントマネージャのインス トール」を選択します。

[次へ]をクリックします。

次ページへ続く



スタートアップにクライアントマネージャを登録しない場合は、[いいえ]をクリックしてください。



これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

□メモ クライアントマネージャをアンインストールするときは、[スタート]-[プログラム]-[MELCO AIRCONNECT] - [クライアントマネージャアンインストール]を選択しま す。以降は画面の指示に従ってください。

3.3 ネットワークへ接続します

パソコンの設定が完了したら、ネットワークへの接続をおこないます。

ネットワークへの接続方法は、以下の2通りがあります。

- AirStation を使用して通信する (AirStation に添付のマニュアルを参照してください)
- 無線 LAN パソコン同士で通信する(下記)

Step 7 無線 LAN パソコン同士で通信する

無線 LAN パソコン同士で通信する場合は、無線 LAN チャンネルをクライアントマネージャで設定します。

[スタート] - [プログラム] - [MELCO AIRCONNECT] - [クライアントマネージャ]を選択します。

画面右下のタスクトレイに下記のアイコン表示されているときは、いずれかのアイコンをダブルクリックします。

🌃 または 🟋

2 ▲ AISCONNIECT - ウライアントマネージャ ファイルの 編集位 表示位 ヘルプ位 所(公). 上書学は存(公) 名配を付けては存(A). 担談位 手談記位が 接続アストロ ・ 終行(公)

[ファイル] - [手動設定]を選択し ます。

「通信モード」欄は、「無線 LAN パソコン間通信」に設定します。

「無線チャンネル」欄は、通信をおこないたい他のパソコンと同じに設定します。

[OK]をクリックします。

これで、無線 LAN チャンネルの設定は完了です。

Step 8 通信をおこなう

無線チャンネルの設定ができたら、ネットワーク上のパソコンにアクセスすることがで きます。

ネットワークの設定方法や通信方法については、Windows2000に添付されているマニュ アルやヘルプを参照してください。

MEMO